

令和5年3月

# 湯梨浜町議会定例会

令和4年度

一般会計補正予算(第11号)参考資料  
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町

令和4年度 一般会計補正予算（第11号）

事業概要書 目次

歳出予算

款	項	ページ
2. 総務費		
	1. 総務管理費	1
	3. 戸籍住民基本台帳費	13
	4. 選挙費	14
	6. 交通安全対策費	17
3. 民生費		
	1. 社会福祉費	18
	2. 児童福祉費	28
4. 衛生費		
	1. 保健衛生費	34
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	39
6. 商工費		
	1. 商工費	41

款	項	ページ
7. 土木費		
	2. 道路橋りょう費	45
	4. 都市計画費	49
	5. 住宅費	51
9. 教育費		
	2. 小学校費	52
	3. 中学校費	53
	4. 社会教育費	54
	5. 保健体育費	59
	6. 人権教育費	61
10. 災害復旧費		
	2. 公共土木施設災害復旧費	62
12. 諸支出金		
	1. 公営企業貸付金	63

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費	
事業	大	0110 総務一般管理経常経費	(簡略番号：000458)						
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	総-総-その他					

		所属	0101010100-0000		総務課	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△11,072	84,403	73,331	59,442	13,890
	国庫支出金					
	県支出金	72	2,147	2,219		
	地方債					
	その他	△109	1,630	1,521		
	一般財源	△11,035	80,626	69,591		

<b>【事業概要】</b>	
1.	事業の概要と必要性 <b>【事業の概要】</b> 庁舎、公用車等の維持管理及び庁舎内での事務を遂行するためのコピー機等の機器類の借上料、通信運搬費、人件費等の支払い。 <b>【補正の必要性】</b> 実績により人件費、職員健診委託料等の減額補正が必要となったもの。 <b>【補正の内容】</b> 実績による人件費、職員健診委託料等の減額補正
2.	根拠法令
3.	用地の状況
4.	基本計画との関連 <b>【第4次総合計画】</b> 未来を創造する先駆的なまちづくり（効率的な行政運営の推進）
5.	本年度の計画効果 <b>【本年度の計画】</b> 役場施設の維持管理、建物共済への加入及び警備等による庁舎の適切な管理を行う。また、光熱水費、事務機器、公用車等の一元管理、公用車の維持管理等を行う。 <b>【事業の効果】</b> 役場施設及び公用車の維持管理を行うことで、適正な事務所運営が図られ、円滑に公務を執行することができる。 <b>【事業の評価】</b> 車両、事務機器等を一元管理するとともに、適時、施設修繕を行って円滑に公務が執行できる環境づくりに努めた。
6.	財源の説明 <b>【県支出金】</b> 権限移譲交付金 72千円 <b>【諸収入】</b> まちづくり支援自動販売機電気代 51千円 災害職員派遣負担金 △170千円 市町村振興協会職員研修助成金 10千円 <b>【一般財源】</b> △11,035千円

<b>【事業費内訳】</b>						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬	△7,774	△7,774	16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等	△1,363	△1,363	18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費	△781	△781	19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費	△89	△89	23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料	△1,065	△1,065	27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合 計		△11,072    △11,072

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15030104001	権限移譲委託金	72
諸収入	20050302477	まちづくり支援自動販売機電気	51
諸収入	20050302634	災害派遣職員負担金（旅費）	△170
諸収入	20050302686	市町村振興協会職員研修助成金	10

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

<b>【実施計画】</b>					
実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

02款 01項 01目 011000000事業 総務一般管理経常経費

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
事業	大 0115 ふるさと湯梨浜応援基金事業 (簡略番号：000537)				
事業	中				
事業	小				
事業	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010100-0000		総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	17,219	251,352	268,571	93,879	174,693
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	10,800	150,002	160,802	
	一般財源	6,419	101,350	107,769	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 ふるさと納税制度のもと、町特産品のPRや、各種事業の財源としての寄附金増加を図るため、ふるさと納税専門サイト（ふるさとチョイス・楽天ふるさと納税・ANAふるさと納税・ふるなび）の効果的な運営と新規サイト（さとふる）の追加等により寄附受付を推進するとともに、これまで各事業者が実施していた返礼品送付手続を町が一括で行い、送料の削減や返礼品事業者負担軽減を図る。

**【事業の必要性】**  
 ふるさと湯梨浜応援基金事業の寄附金が当初の想定より10,800千円増額する見込であるため、寄附金増加に伴う寄附受入サイト使用料、受入事務の委託料、寄附者への返礼品購入費用等の増額補正が必要となったもの。

**【補正の内容】**  
 寄附金増加に伴う寄附受付経費の増額補正

2. 根拠法令  
 地方自治法第241条、ふるさと湯梨浜応援基金条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 未来を創造する先駆的なまちづくり(健全な財政運営の推進)

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 お礼の品の充実、広報体制の強化等を行って寄附件数・金額の増加を図るとともに、返礼品送付手続を町が一括で行うことで送料の削減と返礼品事業者の負担を軽減する。  
**【事業の効果】**  
 寄附金を町事業に有効活用することで、個性あふれるまちづくりが推進される。  
**【事業の評価】**  
 ふるさと納税専門サイトの追加や有名レストランとコラボしたカタログ発信など新たな取り組みで寄附金の増額を図ることができた。

6. 財源の説明  
**【寄附金】** ふるさと湯梨浜応援基金寄附金 10,800千円  
**【一般財源】** 6,419千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	3,500	3,500	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	10,800	10,800
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	620	620	26 公課費		
12 委託料	660	660	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,639	1,639	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	17,219	17,219

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	17010101001	ふるさと湯梨浜応援基金寄附金	10,800

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

令和4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費
事業	大 0242 自治会新型コロナウイルス感染症対策用品等整備 (簡略番号：042319)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 7.28～令 5. 3.31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010100-0000		総務課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△2,567	13,019	10,452	10,311	141
財源内訳	国庫支出金	△2,567	13,018	10,451	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				
		1		1	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 令和3年度に実施した自治会が行なう新型コロナウイルス感染症対策用品等の整備への支援を継続し、新型コロナウイルス感染症の拡大予防と、地域コミュニティ活動の継続を図る。今年度においては、エアロゾル感染対策として集会施設の業務用エアコン（換気機能など）の整備についても支援できるよう補助金額の上限を引き上げる。

**【補正の必要性】**  
 新型コロナウイルス感染症を予防しながら自治会のコミュニティ活動を継続するための支援を行なうため45自治区に補助金を交付し、補助金交付実績により減額補正を行なうもの。

**【補正の内容】**  
 各区の補助金交付申請実績による減額補正

2. 根拠法令  
 湯梨浜町自治会新型コロナウイルス感染症対策用品等整備費支援補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う 町民が主役のまちづくり(コミュニティ活動の促進)

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 自治会に対し新型コロナウイルス感染症予防のための用品、設備の整備費を補助する。  
**【事業の効果】**  
 自治会へ支援することにより、地域活性化のためのコミュニティ活動を維持しながら、感染症拡大予防を図ることができる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** △2,567千円 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△2,562	△2,562
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△5	△5	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△2,567	△2,567

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	△2,567

**【補助金】**

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	△2,567	補助率	100.0%
		補助金額	△2,567

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 01目 024200000事業 自治会新型コロナウイルス感染症対策用品等整備





# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
事業	大	0124 湯梨浜夏まつり事業補助金 (簡略番号：001326)					中		
	小					細			
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定			事業の種類	未設定				
補助単独区分				目的区分	総-総-その他				

所属		0101010800-0000		企画課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,232	5,999	4,767	5,999	△1,232
財源内訳	国庫支出金		127		
	県支出金				
	地方債	△300	4,700	4,400	
	その他				
	一般財源	△932	1,172	240	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】  
 湯梨浜夏まつり実行委員会に対し、水郷祭・とまり夏まつりの花火代及び綱引き大会運営費の補助及び新型コロナウイルス対策として、仮設トイレ増設分及び寄付金減収見合い分を臨時的に補助する。

【補正の必要性】  
 新型コロナウイルス感染防止による綱引き大会の中止及び寄付金減収見合い分の補助額が見込みより減となったことにより不用額が生じたため。

【補正の内容】  
 同実行委員会への補助金の減額

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
 【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり(観光の振興)

5. 本年度の計画効果  
 【本年度の計画】  
 湯梨浜夏まつり実行委員会に対し、各夏まつりと綱引き大会の運営費を補助する。  
 【開催実績】  
 ①綱引き大会:中止  
 ②水郷祭:令和4年7月17日(日)  
 ③とまり夏まつり:令和4年7月30日(土)

【事業の効果】  
 湯梨浜夏まつり実行委員会が各地域で夏まつり(水郷祭、とまり夏まつり)を開催することにより、地域の活性化はもとより、観光面においても湯梨浜町への誘客効果が期待できる。

6. 財源の説明  
 【地方債】過疎対策事業債(湯梨浜夏まつり事業)△300千円  
 【一般財源】△932千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△1,232	△1,232
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,232	△1,232

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010102001	過疎対策事業債(湯梨浜夏まつり)	△300

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			





令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0315 企業版ふるさと納税事業 (簡略番号：042707)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010900-0000		みらい創造室		
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	△886	1,169	283	64	220
	県支出金					
	地方債					
	その他	△400	501	101		
	一般財源	△486	668	182		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 国が認定した地域再生計画「湯梨浜町まち・ひと・しごと創生推進計画」に掲げる事業（第2期湯梨浜町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業）について企業から寄附を受け、地方創生のさらなる充実・強化を図る。  
**【補正の必要性】**  
 寄附金の減額に伴い、関連する経費を減額する必要がある。  
**【補正の内容】**  
 トップセールス旅費▲266千円、支援サービス使用料▲220千円、基金積立金▲400千円

2. 根拠法令  
 地域再生法  
 湯梨浜町企業版ふるさと納税基金条例  
 湯梨浜町企業版ふるさと納税実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【地域再生計画】** 湯梨浜町まち・ひと・しごと創生推進計画  
**【町総合計画】** 未来を創造する先駆的なまちづくり（健全な財政運営の推進）  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち（にぎわい創出や拠点の形成）

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 民間専門サイトを活用するなど積極的な寄附募集を行い、制度活用を推進する。  
**【事業の効果】**  
 民間資金を活用して地方創生事業を実施し、町財政の負担を軽減することができる。併せて官民連携による企業とのパートナーシップを構築し、地方創生事業のより一層の深化が図られる。なお、本年度は、令和5年2月末現在、5件500千円の寄附を見込んでいる。

6. 財源の説明  
**【その他】** 企業版ふるさと納税寄附金▲400千円  
**【一般財源】** ▲486千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△266	△266	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金	△400	△400
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	△220	△220	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△886	△886

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
寄附金	17010101004	企業版ふるさと納税寄附金	△400

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 031500000事業 企業版ふるさと納税事業



令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 C A T V 費
事業	大 0221 ゆりはまネット臨時経費 (簡略番号：001999)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010800-0000		企画課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△8,881	87,280	78,399	48,311	30,089
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	△300	4,400	4,100	
	その他	△937	1,100	163	
	一般財源	△7,644	81,780	74,136	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

①ゆりはまネット関連機器の更新及び調査設定  
 ②宅地造成に伴うカブラクロージャの増設工事  
 ③県道倉吉青谷線改良工事に伴う支障移転工事  
 ④音声告知端末などの購入

【補正の必要性及び内容】

①IP告知システムサーバの更新項目の見直しによる業務内容の変更に伴う減額  
 ②UPS機器更新及びUPSバッテリー更新の入札請差分の減額  
 ③カブラクロージャ増設工事及び県道倉吉青谷線支障移転工事の現場再調による内容変更に伴う減額

2. 根拠法令  
 湯梨浜町光ファイバーネットワーク施設の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
 【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり (情報通信環境の充実)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

①ゆりはまネット関連機器の更新及び調査設定  
 ②宅地造成に伴うカブラクロージャの増設工事  
 ③県道倉吉青谷線改良工事に伴う支障移転工事  
 ④音声告知端末などの購入

【事業の効果】

・町内の超高速光ファイバー網の安定した維持及びサービスを行うことができる。

6. 財源の説明

【諸収入】 298千円 建物災害共済等共済金(企画課)  
 【諸収入】 △907千円 CATV支障移転補償金  
 【諸収入】 △328千円 ゆりはまネット工事負担金  
 【町債】 △300千円 地域活性化事業債(CATV幹線増設事業)  
 【一般財源】 △7,644千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△7,932	△7,932	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△949	△949			
15 原材料費			合計	△8,881	△8,881

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302111	建物災害共済等共済金(企画課)	298
諸収入	20050302488	C A T V 線支障移転補償金	△907
諸収入	20050302498	ゆりはまネット工事負担金	△328
地方債	21010101001	地域活性化事業債(CATV幹線増)	△300

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 11目 022100000事業 ゆりはまネット臨時経費

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	16 地方創生推進交付金事業
事業	大 0003 インバウンド促進事業 (GG国際化推進) (簡略番号：036991)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1~令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定	目的区分	総-総-その他
補助単独区分					

所属	0101010900-0000	みらい創造室			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△704	3,956	3,252	3,249	4
財源内訳	国庫支出金	57	3,045	3,102	
	県支出金				
	地方債				
	その他	△800	901	101	
	一般財源	39	10	49	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 本町発祥のグラウンド・ゴルフを世界に普及させるべく、海外へのPR活動を行うとともに公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会が主導する国際組織運営に協力する。  
**【補正の必要性】**  
 トップセールスについて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施を見合わせたこと、海外用具販売額の減額に伴い、関連経費を減額する必要がある。併せて、財源についても補正する必要がある。  
**【補正の内容】**  
 旅費▲528千円 需要費▲176千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【地方創生総合戦略】** 基本目標 I 活力ある元気なまち (観光産業の振興)  
**【町総合計画】** 共に支えあう町民が主役のまちづくり (多様な交流の推進)

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 ①海外への普及促進②国際組織運営協力  
**【事業の効果】**  
 グラウンド・ゴルフ発祥地としての本町の国際的な認知度を向上させ、外国人宿泊客を誘致することができる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 57千円  
**【寄附金】** 企業版ふるさと納税寄附金 ▲500千円  
**【繰入金】** グラウンド・ゴルフ国際化推進基金繰入金 ▲300千円  
**【一般財源】** 39千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△528	△528	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△176	△176	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△704	△704

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	57
寄附金	17010101004	企業版ふるさと納税寄附金	△500
繰入金	18020901001	グラウンド・ゴルフ国際化推進	△300

**【補助金】**

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	57	補助率	100.0%
		補助金額	57

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 16目 000300000事業 インバウンド促進事業 (GG国際化推進)

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費
事業	大 0016 個人番号カード事務委任事業 (簡略番号：034264)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総一戸籍・住民基本台		

所屬	0101010400-0000	町民課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	事業費	△4,157	4,157		
	国庫支出金	△4,157	4,157		
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源					

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
 【補正の概要】番号制度により、平成27年11月から通知カードが交付され、希望者には平成28年1月から個人番号カードが交付されている。その通知カード及び個人番号カードの交付等の関連事務について総務省令に基づきJ-LIS（地方公共団体情報システム機構）に委任されていた。  
 委任されていた通知カード・個人番号カード関連事務に要する費用に相当する額を各市町村人口で按分され、J-LISへ交付金（負担金）として支払っていたが、今年度途中からJ-LISが直接国へ補助手続きを変更実施することとなった。  
 【補正の必要性】町会計を通さずに、J-LISが国に直接補助申請し、受入をすることから執行額が無くなったため不用額を減額する。

2. 根拠法令  
 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の規定による通知カード及び個人番号カード並びに情報提供ネットワークシステムによる特定個人情報の提供等に関する省令（平成26年総務省令第85号）  
 ※市町村長は、J-LISに通知カード及び個人番号に係る事務を行わせることができる。（第35条 通知カード・個人番号カード関連事務の委任）

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
 【第4次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり（効率的な行政運営の推進）

5. 本年度の計画効果  
 【補正の内容】○J-LISに委任する主な業務  
 通知カード等印刷業務、申込処理業務、個人番号カード製造、発行業務、コールセンター業務に要した額を支出していたが、不用となった。  
 【補正の効果】通知カード及び個人番号カードの発行等に関連する事務について、補助申請から支払いまでの事務が省略される。  
 【令和4年度補正までの評価】  
 マイナポイント第2弾の実施に伴い個人番号カード申請の増大、これに伴う各カードの作成、その他マイナンバー関連事務が円滑に実施された。

6. 財源の説明  
 【国庫補助金】個人番号カード交付事業費補助金 △4,157千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△4,157	△4,157
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△4,157	△4,157

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101210	社会保障・税番号制度システム	△4,157

**【補助金】**

補助金等の名称	個人番号カード交付事業費補助金		
補助基本額	△4,157	補助率	100.0%
		補助金額	△4,157

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 03項 01目 001600000事業 個人番号カード事務委任事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	03 参議院議員選挙費
事業	大 0010 参議院議員選挙実施経費 (簡略番号：003489)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総一選一その他		

所属	0101010100-0000	総務課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△553	19,376	18,823	18,201	623
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	△589	17,315	16,726	
	地方債				
	その他				
一般財源	36	2,061	2,097		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
参議院議員通常選挙（選挙区・比例代表）の選挙を執行する。  
投票所：12箇所、有権者数：13,876人(12月1日現在)  
ポスター掲示場：89箇所、期日前投票：17日間

**【補正の必要性】**  
令和4年7月に執行した参議院選挙の精算が完了したため不用額を減額する。

**【補正の内容】**  
参議院選挙の執行にかかる人件費、需用費、使用料等の不用額を減額。

2. 根拠法令  
日本国憲法第46条、公職選挙法第32条第1項又は第2項

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 未来を創造する先駆的なまちづくり（効率的な行政運営の推進）

5. 本年度の計画効果

**【本年度の計画】**  
参議院議員通常選挙を執行する。  
(投票) 候補者ポスター掲示パネル10枚更新、投票用紙交付機3台を導入、  
(開票) 読取分類機1台、増設ユニット1台、反転ユニット2台、開票集計システムを導入

**【事業の効果】**  
(投票) 老朽化した候補者ポスター掲示パネルを更新することで有権者に候補者の存在を確実に周知することができた。投票用紙交付機を選挙人の多い投票所に優先的に設置することで、投票用紙の正確な交付をすることができた。  
(開票) 読取り分類機等を導入することで、小選挙区と比例区の仕分け作業を同時に進めることで、正確で迅速な開票作業が可能となり、また集計システムの導入により、迅速かつ正確に集計結果を出すことができた。

6. 財源の説明

**【県支出金】** △589千円  
**【一般財源】** 36千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△110	△110	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	△5	△5
03 職員手当等	△157	△157	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	△61	△61	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△104	△104	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△1	△1	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	△115	△115	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△553	△553

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15030105002	参議院議員選挙費委託金	△589

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	04 選挙費	目	04 県知事・県議会議員選挙費
事業	大 0010 県知事・県議会議員選挙実施経費 (簡略番号：003581)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総一選一その他		

所属	0101010100-0000	総務課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△413	7,127	6,714	36	6,679
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	△413	6,497	6,084	
	地方債				
	その他				
一般財源		630	630		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 令和5年4月に任期満了を迎える鳥取県知事及び鳥取県議会議員一般選挙執行に伴う選挙の準備を行うもの。選挙期日が4月のため、令和4・5年度の2箇年の事業である。  
 投票所：12箇所、ポスター掲示場：88箇所  
 知事任期満了：4月12日、県議任期満了：4月29日  
**【補正の必要性】**  
 令和5年4月9日に執行予定の選挙の準備と期日前投票に必要な予算額を精査するもの。  
**【補正の内容】**  
 今年度予算と令和5年度当初予算の予算執行時期による調整を行い、報酬、役務費、委託料を減額する。

2. 根拠法令  
 公職選挙法第33条

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 未来を創造する先駆的なまちづくり（効率的な行政運営の推進）

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 鳥取県知事及び県議会議員一般選挙を執行する。  
 ・候補者ポスター掲示パネル10枚更新。  
 ・投票用紙交付機や投票用紙読取り分類機等の点検を行う。  
**【事業の効果】**  
 ・老朽化した候補者ポスター掲示パネルを更新することで有権者に候補者の存在を確実に周知することができる  
 ・先に行われた国政選挙で導入の読み取り分類機等を点検し、この選挙でも活用することで、県知事と県議会議員の仕分け作業を同時に進めることができ、開票作業を迅速かつ正確に行うことができる。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** △413千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△29	△29	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△151	△151	26 公課費		
12 委託料	△233	△233	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△413	△413

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15030105003	鳥取県知事・議会議員選挙費委	△413

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 04項 04目 001000000事業 県知事・県議会議員選挙実施経費



令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	06 交通安全対策費	目	01 交通安全対策費
事業	大 0081 街路灯設備事業 (簡略番号：023297)	中		小	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010100-0000	総務課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	105	11,950	12,055	8,793	3,263
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金		756	756	
	地方債				
	その他		154	154	
一般財源	105	11,040	11,145		

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】          町内の既設街路灯の維持管理費及び新規設置費。          街路灯新規設置基準：主要交差点、集落と集落を結ぶ主要な道路等にLED灯を設置する。</p> <p>【補正の必要性】          電気料金の高騰により、町内の主要道路に設置する街路灯の電気代に不足が生じるため増額をするもの。</p> <p>【補正の内容】          街路灯の電気料金にかかる光熱水費を増加する。</p>
2. 根拠法令	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	<p>【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり(交通安全の啓発と推進)</p>
5. 本年度の計画効果	<p>【本年度の計画】          町内主要道路の夜間の見通しを良くするため、街路灯の適切な維持管理及び設置を行う。</p> <p>【事業の効果】          街路灯の適切な維持管理及び設置により、町内主要道路における夜間の交通事故防止及び防犯効果が得られ、町民の安全で安心な生活に資することができる。また、LED灯への更新により、電気代の節減、CO2の削減効果も得られる。</p> <p>【事業の評価】          主要交差点や主要道路の街路灯の維持管理により交通事故防止効果が得られた。</p>
6. 財源の説明	<p>【一般財源】 105千円</p>

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	105	105	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	105	105

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 06項 01目 008100000事業 街路灯設備事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
事業	大 0152 介護保険特別会計繰出金 (簡略番号：004634)	中		小	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一老人福祉費		

所属	0101014200-0000	長寿福祉課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△8,468	351,152	342,684		342,684
財源内訳	国庫支出金	9,808	9,808		
	県支出金	4,904	4,904		
	地方債				
	その他	597	16	613	
	一般財源	△9,065	336,424	327,359	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 介護保険制度を適正かつ安定的に運営するため、一般会計からの繰り出しを行う。  
**【補正の必要性】**  
 介護保険特別会計の補正に伴い、以下の繰出金を補正するもの。  
**【補正の内容】**  
 (1) 介護給付費繰出金 : △4,703千円  
 (2) 地域支援事業繰出金  
 ①介護予防・日常生活支援総合事業繰出金 : 252千円  
 ②包括的支援事業・任意事業繰出金 : △3,542千円  
 (3) 低所得者保険料軽減繰出金 : 132千円  
 (4) その他事務費繰出金 : △607千円

2. 根拠法令  
 ・介護保険法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次湯梨浜町総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり (福祉施策の充実)  
**【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】**

5. 本年度の計画効果  
 町負担分を一般会計から繰り出すことで、介護保険制度の適正かつ安定的な運営を図ることができる。

6. 財源の説明  
**【諸収入】** 597千円  
**【一般財源】** △9,065千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	△8,468	△8,468
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△8,468	△8,468

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302673	高齢者保健事業一体的実施委託	597

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 01目 015200000事業 介護保険特別会計繰出金

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
事業	大 0274 生活困窮者自立相談支援事業 (簡略番号：034306)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一社会福祉費		

所属	0101014100-0000	総合福祉課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△669	8,663	7,994	7,262	733
財源内訳	国庫支出金	△1,963	6,623	4,660	
	県支出金		2,039	2,039	
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,294	1	1,295	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 平成27年4月施行の生活困窮者自立支援法に基づく必須事業である生活困窮者自立相談支援事業を、町社協に委託して実施する。また、生活困窮者及び被保護者を対象とした家計改善支援事業・就労支援事業・就労準備支援事業について、R3年度は委託して実施していたが、R4年度は福祉事務所の直営で実施することとする。  
**【補正の必要性】**  
 福祉事務所の直営で実施することとした事業について、会計年度任用職員の配置を計画していたが、応募者がなかったため報酬等を減額する。

2. 根拠法令  
 生活困窮者自立支援法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【湯梨浜町第4次総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 相談支援員等によりワンストップで相談を受け、関係機関と連携して包括的・継続的な自立に向けた支援を行う。また、就労支援・家計改善・就労準備支援については直営で実施し、対象者の経済的・社会的・日常生活自立を図る。  
**【事業の効果】**  
 包括的・継続的に自立に向けた支援を行うことにより、生活困窮者のセーフティネットとしての機能を果たすことができる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 生活困窮者自立相談支援事業費等負担金 △721千円  
 被保護者・生活困窮者就労準備支援事業補助金 △1,134千円  
 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 △108千円  
**【一般財源】** 1,294千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△259	△259	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	△66	△66	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△51	△51	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△200	△200	25 寄附金		
11 役務費	△93	△93	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△669	△669

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010101024	生活困窮者自立支援事業費負担	△721
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	△108
国庫支出金	14020201413	被保護者・生活困窮者就労準備	△1,134

**【補助金】**

補助金等の名称	被保護者・生活困窮者就労準備支援事業補助金				
補助基本額	△1,701	補助率	66.0%	補助金額	△1,134

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 01目 027400000事業 生活困窮者自立相談支援事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
事業	大 0285 生活困窮者自立支援金支給事業 (簡略番号：042555)	中		小	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	民一社会福祉費		

所属	0101014100-0000	総合福祉課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,080	4,182	3,102	3,060	43
財源内訳	国庫支出金	△1,080	4,181	3,101	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】新型コロナウイルス感染症の影響により生活福祉資金の特例貸付を受けている生活困窮世帯に対して、その生活費を支え、就労あるいは円滑に生活保護の受給へつなげるため、3か月間この支援金を支給する。

- 収入要件 申請時の世帯全員の収入が、市町村民税均等割非課税相当の収入の1/12と住宅扶助基準額の合計額を超えないこと。
- 資産要件 預貯金が収入要件の6倍以下(ただし100万円以下)
- 求職等要件 ①月1回以上、自立相談支援機関の面接等の支援を受ける  
 ②月1回以上、公共職業安定所で職業相談等を受ける  
 ③月1回以上、求人先へ応募を行う又は求人先の面接を受ける
- 支給額(月額) 1人世帯6万円、2人世帯8万円、3人以上世帯10万円
- 支給期間 3か月、条件を満たせば再支給3か月間あり ・申請期間 R4.12月末まで

【補正の必要性】  
 申請期限の令和4年12月末までに新規見込者からの申請がなかったため、減額補正する。

【補正の内容】  
 事業費 △1,080千円

2. 根拠法令  
 生活困窮者自立支援法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
 【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり

5. 本年度の計画効果  
 【本年度の計画効果】

- 支給見込 1人世帯 60,000円×12か月(3世帯) = 720,000円  
 2人世帯 80,000円×10か月(3世帯) = 800,000円  
 3人以上世帯 100,000円×15か月(3世帯) = 1,500,000円 計 3,020,000円
- 自立支援金を給付することにより、当面の生活費を支えることができる。

6. 財源の説明  
 【国庫補助金】10/10 △1,080千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	△1,080	△1,080
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,080	△1,080

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020201415	新型コロナウイルス感染症セー	△1,080

**【補助金】**

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金		
補助基本額	△1,080	補助率	100.0%
		補助金額	△1,080

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 01目 028500000事業 生活困窮者自立支援金支給事業

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
事業	大 0290 光熱費助成事業 (簡略番号：043828)	中		小	
事業期間	令 4. 6. 21～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	民一社会福祉費		

所属	0101014100-0000	総合福祉課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△5,864	32,135	26,271	26,255	17
財源内訳	国庫支出金	△5,672	16,384	10,712	
	県支出金	△2,895	15,750	12,855	
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,703	1	2,704	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 生活困窮世帯等（生活保護・児童扶養手当・特別児童扶養手当・特別障害者手当・障がい児福祉手当受給世帯、令和4年度住民税非課税世帯）に対して、光熱費助成を継続実施し、1世帯上限21,000円助成する。財源は、県補助金1/2を充当する。  
**【補正の必要性】**  
 住民税非課税世帯からの申請が見込みより少なかったため減額する。  
**【補正の内容】**  
 事業費 △5,789千円、事務費 △75千円

2. 根拠法令  
 鳥取県物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 手当等受給世帯 延べ支給世帯数 483世帯、 助成金額 5,075,000円  
 住民税非課税世帯 申請世帯数 992世帯、 助成金額 20,636,000円  
**【事業効果】**  
 電気料金上昇分の光熱費助成を継続実施することにより、切れ目のない生活支援を行うことができる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** △5,672千円（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）  
**【県支出金】** △2,895千円（物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金）  
**【一般財源】** 2,703千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	△5,789	△5,789
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△75	△75	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△5,864	△5,864

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	△5,672
都道府県支出金	15020201210	光熱費助成事業県補助金	△2,895

**【補助金】**

補助金等の名称	物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金		
補助基本額	△5,789	補助率	50.0%
		補助金額	△2,895

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 01目 029000000事業 光熱費助成事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 老人福祉費
事業	大 0134 老人保護措置委託料 (簡略番号：005193)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一老人福祉費		

所属	0101014200-0000	長寿福祉課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△6,226	16,733	10,507	9,656	852
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	△407	2,362	1,955	
	一般財源	△5,819	14,371	8,552	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 環境上の理由及び経済的な理由により居宅での生活が困難な65歳以上の高齢者を養護老人ホームへ入所措置し、安定した生活の場を確保するとともに、自立生活の支援を行うものである。施設の規模等により、また、入所者の身体状況等により措置費の額が異なる。措置費を施設へ支弁し、本人及び扶養義務者から負担能力に応じた額を徴収する。  
**【補正の必要性】**  
 令和4年度当初予算作成時から令和5年1月までに3名退所者があったなど、入所者の動きがあったため、措置費委託料の減額を行い調整する必要があるため。  
**【補正の内容】**  
 令和4年4月から令和5年1月までの実績と、令和5年2月から令和5年3月までの見込額に基づき、6,226千円の減額及び入所負担金の減額による財源充当額の変更(△407千円)を行うもの。

2. 根拠法令  
 老人福祉法、湯梨浜町老人保護措置費支弁要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次湯梨浜町総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり(福祉施策の推進)

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の事業内容】**  
 住居の状況、家族の状況及び経済的な状況により、在宅での生活が困難な者を入所措置することにより、福祉の向上を図ることができる。  
 また、入所者の身体状況・介護環境・経済状況等を毎年度確認して、措置継続の判断を行うなど、入所措置の適正化を図っている。

6. 財源の説明  
**【その他】** 養護老人ホーム入所者負担金 △407千円  
 ※入所者及び扶養義務者から、負担能力に応じて負担金を徴収する。  
**【一般財源】** △5,819千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△6,226	△6,226	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△6,226	△6,226

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
負担金	12020201401	養護老人ホーム入所負担金	△407

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 04目 013400000事業 老人保護措置委託料



# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	04 老人福祉費
事業	大 0246 元気いっぱい高齢者応援事業 (簡略番号：042384)	中		細	
事業期間	令 4. 7.28～令 5. 3.31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	民一老人福祉費		

所属	0101014200-0000	長寿福祉課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△715	1,817	1,102	1,090	13
財源内訳	国庫支出金	△714	1,816	1,102	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△1	1		

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 新型コロナウイルス感染症に伴う高齢者の外出支援及び経済対策として、ウォーキングイベントを行う。2つのチャレンジを設定し、応募された方の賞品として商品券を発行する。  
**【補正の必要性】**  
 応募者数を500人を想定していたが、実際の応募が302名だったため減額補正する  
**【補正の内容】**  
 応募者数が応募枠を満たさなかったため、減額補正（715千円）を行う  
 2. 根拠法令  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
 5. 本年度の計画効果  
**【事業内容】**  
 65歳以上の人に応募用紙付のチラシを配布するとともに、支所やHPにもチラシを設置する。イベントに参加し、応募された方に商品券を送付することで、高齢者に対する外出のきっかけづくりと消費喚起による町内事業者の支援につながった。  
 6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 △714千円  
**【一般財源】** △1千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△73	△73	26 公課費		
12 委託料	△642	△642	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△715	△715

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	△714

**【補助金】**

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	△714	補助率	100.0%
		補助金額	△714

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 04目 024600000事業 元気いっぱい高齢者応援事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	障がい者福祉費
事業	大	0056	コーディネート機能強化事業 (簡略番号：044010)					
	中							
	小							
事業期間		令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分		経常的経費		事業の種類				未設定
補助単独区分				目的区分				民一社会福祉費

		所属	0101014100-0000		総合福祉課		
財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
	事業費		△1,000	2,100	1,100	1,100	
	財源内訳	国庫支出金					
		県支出金	△500	1,000	500		
		地方債					
		その他	△400	768	368		
一般財源		△100	332	232			

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b> 町内の障害福祉サービスの相談支援事業所が、相談支援専門員を新規、追加で設置する際の初期経費の一部を補助することによって、障がい児者の円滑な福祉サービス利用を促進する。人員配置をした2事業所に対し、それぞれ100万円を上限に1年間の人件費補助を行う。また県内の他市町村が行う同事業にかかる補助金交付のうち、本町利用者分の負担を行う。</p> <p><b>【補正の必要性】</b> 本補助金を活用予定であった2補助事業者のうち、1事業者が人員配置を翌年度に先送りすることになったため、不用額を減額する。</p> <p><b>【補正の内容】</b> 補助金 1,000円×1事業所 - 2,000千円 = △1,000千円</p>	
2. 根拠法令	
障害者総合支援法、県障害福祉サービス利用コーディネート機能強化事業補助金交付要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p><b>【第4次総合計画】</b> 共に支え合う町民が主役のまちづくり</p> <p><b>【湯梨浜町障がい者計画】</b> <b>【湯梨浜町障がい福祉計画】</b></p>	
5. 本年度の計画効果	
<p><b>【本年度の計画】</b> 相談支援専門員の新規、追加設置を行った事業所を運営する社会福祉法人等1事業者に対し、それぞれ100万円を上限に、初期経費の人件費を助成する。</p> <p>補助金 1,000千円×1事業所=2,000千円 負担金 倉吉市分ほか 100千円</p> <p><b>【事業の効果】</b> 相談支援専門員の増員により計画相談支援体制が充実することで、円滑な障害福祉サービスの利用に繋がる。</p>	
6. 財源の説明	
<b>【県支出金】</b>	コーディネート機能強化事業補助金 △500千円
<b>【負担金】</b>	コーディネート機能強化事業補助金市町村負担金 △400千円
<b>【一般財源】</b>	△100千円

<b>【事業費内訳】</b>						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	△1,000
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合 計		△1,000

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020203401	コーディネート機能強化事業補	△500
負担金	12020202003	コーディネート機能強化事業市	△400

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称	障害福祉サービス利用コーディネート機能強化事業補助金		
補助基本額	△1,000	補助率	50.0%
		補助金額	△500

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 05目 005600000事業 コーディネート機能強化事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 特別医療助成費	
事業	大	0040	特別医療給付費 (簡略番号：005821)			
	中					
	小					
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費		事業の種類 未設定			
補助単独区分			目的区分	民一社会福祉費		

所属	0101014500-0000	健康推進課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△3,202	96,331	93,129	81,024	12,106
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	△1,601	45,390	43,789	
	地方債				
	その他		5,550	5,550	
一般財源	△1,601	45,391	43,790		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 重度心身障がい者、精神障がい者、小児、ひとり親の医療費の助成を必要とする者の医療費（本人負担分）のうち、一部負担金を除いた額を助成する。  
**【補正理由】**  
 特別医療費給付費の支出額の減により、余剰が生じる見込があるため、扶助費の減額を行うもの。

2. 根拠法令  
 湯梨浜町特別医療費助成条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う 町民が主役のまちづくり（福祉施策の推進）

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 受給者が適正に医療費助成を受けられるよう、継続的に制度の周知を行う。  
**【事業の効果】**  
 制度周知により対象者の適用もれを防ぎ、重度心身障がい者や子育て家庭などの医療費に係る経済的負担を軽減できる。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 特別医療費補助金 △1,601千円  
**【一般財源】** △1,601千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	△3,202	△3,202
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	△3,202	△3,202
15 原材料費					

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020205013	特別医療費補助金	△1,601

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 07目 004000000事業 特別医療給付費

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	12 臨時特別支援給付金支給事業
事業	大 0001 電力・ガス食料品等価格高騰緊急支援給付金支給 (簡略番号：043966)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4.10.28～令 5. 3.31	新規・継続	新規	臨・経	
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	民一社会福祉費		

所属	0101014100-0000		総合福祉課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△3,743	83,275	79,532	69,250	10,283
財源内訳	国庫支出金	△3,743	83,275	79,532	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響に直面した方々が速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり5万円の現金をプッシュ型で給付する。  
 ○対象者  
 ① 基準日(R4年9月30日)において、世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯(住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯を除く)  
 ② ①のほか、予期せず家計が急変し、①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯(家計急変世帯)  
**【事業の必要性】**  
 電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得者世帯の生活・暮らしの支援を行うことができる。  
**【補正の内容】**  
 負担金補助及び交付金、委託料の歳出予算減額 △3,743千円

2. 根拠法令  
 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給要綱(予定)

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う町民が主役のまちづくり

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画効果】**  
 令和4年9月30日時点での住民税非課税世帯数を1,600世帯、家計急変世帯数を16世帯と推計し、それらの世帯に対し1世帯当たり5万円を給付することにより、電力・ガス・食料品等価格高騰における生活の支援を行う。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 計 △3,743千円  
 臨時特別支援給付金事業費補助金10/10 △3,600千円  
 “ 事務費補助金10/10 △ 143千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△3,600	△3,600
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△143	△143	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△3,743	△3,743

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020201418	臨時特別支援給付金事業費補助	△3,600
国庫支出金	14020201419	臨時特別支援給付金事務費補助	△143

**【補助金】**

補助金等の名称	臨時特別支援給付金事業費・事務費補助金				
補助基本額	△3,743	補助率	100.0%	補助金額	△3,743

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 12目 000100000事業 電力・ガス食料品等価格高騰緊急支援給付金支

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
事業	大 0213 障がい児通所施設給付事業 (簡略番号：032475)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1~令 5. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一児一その他		

所属	0101010500-0000	子育て支援課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△12,035	75,327	63,292	51,715	11,578
財源内訳	国庫支出金	△6,017	37,537	31,520	
	県支出金	△3,008	18,768	15,760	
	地方債				
	その他				
	一般財源	△3,010	19,022	16,012	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性 【事業の概要】障がいを持った児童へ、障害児支援利用計画に基づく障がい児通所支援(児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援)の給付決定給付費等の支給を行うもの。 ①通所給付費、相談支援給付費は審査、請求事務を全て国保連へ委託。 ②通所医療費は加入保険ごとに国保連と社保診療報酬支払基金へ支払う。 【補正の必要性】児童の転出や新型コロナウイルス感染症の影響等によるサービス利用の減少のため実績見込みに基づき、扶助費を減額する。 【補正の内容】扶助費12,035千円減額補正する。	
2. 根拠法令 児童福祉法、児童福祉法施行規則	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】「共に支え合う 町民が主役のまちづくり」(福祉施策の推進) 【第2期子ども・子育て支援事業計画】「子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり」(障がい児のいる家庭の子育て支援)	
5. 本年度の計画効果 【補正の計画】実績見込みに基づき、扶助費12,035千円減額補正する。 【補正の効果】子どもの発達段階に応じた保護者・児童への支援が切れ目なく提供することができる。	
6. 財源の説明 【国庫支出金(障がい児通所給付費等負担金)】△6,017千円 【県支出金(障がい児通所給付費等負担金)】△3,008千円 【一般財源】△3,010千円(補助率：国1/2、県1/4、町1/4)	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	△12,035	△12,035
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△12,035	△12,035

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010102413	障がい児通所給付費等負担金	△6,017
都道府県支出金	15010203407	障がい児通所給付費等負担金	△3,008

<b>【補助金】</b>					
補助金等の名称 障がい児通所給付費等負担金					
補助基本額	△12,035	補助率	75.0%	補助金額	△9,025

<b>【実施計画】</b>					
実施計画	部			実施計画計上額	
	章				
	節				
	細節				

03款 02項 01目 021300000事業 障がい児通所施設給付事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
事業	大 0243 湯梨浜町放課後児童クラブ委託事業 (簡略番号：042803)	中		小	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一見一その他		

所屬	0101010500-0000	子育て支援課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△2,660	54,860	52,200	43,500	8,700
財源内訳	国庫支出金	△919	13,639	12,720	
	県支出金	△919	13,639	12,720	
	地方債				
	その他		13,775	13,775	
	一般財源	△822	13,807	12,985	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
 【事業の概要】仕事と子育て両立支援のため、昼間保護者がいない家庭の小学校児童を授業終了後や長期休暇等に預かる町内5箇所の放課後児童クラブの運営を、支援員の人員確保及びサービスの向上のため民間事業者に委託し、児童に学びや生活の場を提供する。  
 【補正の必要性】入札により契約金額確定による不要額の減額を行う。  
 【補正の内容】委託料を2,660千円減額補正する。

2. 根拠法令  
 児童福祉法、町放課後児童クラブの設置に関する条例、同管理運営に関する規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
 【第4次総合計画】「共に支え合う 町民が主役の まちづくり」(福祉施策の推進)  
 【地方創生総合戦略】「安心して暮らせるまち」(子育て環境の推進)  
 【第2期子ども・子育て支援事業計画】「働きながら子育てをしている家庭を支援する環境づくり」(多様な働き方を応援するための保育サービスの充実促進)

5. 本年度の計画効果  
 【補正の計画】入札により契約金額確定に伴い委託料2,660千円減額補正する。  
 【補正の効果】支援員の人員確保及びサービスの向上により、児童に学びや生活の場を提供することができる。

6. 財源の説明  
 【国庫支出金(子ども・子育て支援交付金)】△919千円  
 【県支出金(子ども・子育て支援交付金)】△919千円(補助率：国1/3、県1/3、町1/3)  
 【一般財源】△822千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△2,660	△2,660	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△2,660	△2,660

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020202023	子ども・子育て支援交付金	△919
都道府県支出金	15020206225	子ども・子育て支援交付金	△919

**【補助金】**

補助金等の名称	子ども・子育て支援交付金		
補助基本額	△2,660	補助率	66.6%
		補助金額	△1,838

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 01目 024300000事業 湯梨浜町放課後児童クラブ委託事業

## 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	02	児童措置費
事業	大	0075	こども園整備事業 (簡略番号：006826)					
	中							
	小							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	民一見一保育所				

		所属	0101010500-0000		子育て支援課	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	446	8,994	9,440	9,129	312
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債		4,400	4,400		
	その他	476	3,180	3,656		
	一般財源	△30	1,414	1,384		

<b>【事業概要】</b>	
1.	事業の概要と必要性 <b>【事業の概要】</b> 町立認定こども園施設の故障・老朽設備の修繕などを実施し、各こども園施設を適切に管理する。 <b>【補正の必要性】</b> 令和5年4月1日から町立こども園で使用済み紙おむつの回収ができるよう備品を購入し、事前準備を行う。 <b>【補正の内容】</b> (備品購入費)446千円を増額補正する。 ワイドペール(園外設置用ごみ集積保管庫)500ℓ/個を購入し、町立6園に設置する。
2.	根拠法令 子ども子育て支援法、児童福祉法、町立認定こども園の設置及び管理に関する条例
3.	用地の状況
4.	基本計画との関連 <b>【第4次総合計画】</b> 「共に支え合う町民が主役のまちづくり」(福祉施策の推進)「志をもって共に学び明日を拓くひとづくり」(幼児教育の充実) <b>【過疎地域持続的発展計画】</b> 「子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進」(こども園整備事業) <b>【第2期子ども・子育て支援事業計画】</b> 「子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり」(教育・保育施設の整備)
5.	本年度の計画効果 <b>【補正の計画】</b> 令和5年4月1日から町立こども園で使用済み紙おむつの回収ができるよう備品を購入し準備を行う。ワイドペール67,500円/個×6園分×1.1=445,500円 ※町立園7園に確認し、希望6園に設置する。 <b>【補正の効果】</b> 速やかに令和5年度当初から事業実施を図ることができる。
6.	財源の説明 <b>【繰入金(ふるさと湯梨浜応援基金繰入金)】</b> 476千円 <b>【一般財源】</b> △30千円

<b>【事業費内訳】</b>						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	446
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合 計		446
						446

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	476

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称		補助率	補助金額
補助基本額			

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 02目 007500000事業 こども園整備事業

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 児童措置費
事業	大 0091 太養保育園委託料	(簡略番号：006555)			
中					
小					
細					
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一見一保育所		

所属	0101010500-0000		子育て支援課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△2,273	23,975	21,702	18,038	3,665
財源内訳	国庫支出金	△880	10,811	9,931	
	県支出金	△325	4,654	4,329	
	地方債				
	その他	△69	726	657	
	一般財源	△999	7,784	6,785	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
 【事業の概要】太養保育園に入園した児童に適切な保育を提供するための経費として、年齢別入園人数に基づき、公定価格(内閣総理大臣が定める基準により算定した費用の額)で示される額を負担する。  
 【補正の必要性】転入、転園等による途中入園0歳児2人、1歳児2人分を見込んでいたが、入園児童が減少したことによる(1歳児途中入園なし)実績見込みに伴い委託料を減額補正する。  
 【補正の内容】委託料を2,273千円減額補正する。

2. 根拠法令  
 子ども・子育て支援法による施設型給付費、児童福祉法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
 【第4次総合計画】「共に支え合う 町民が主役の まちづくり」(福祉施策の推進)  
 「志をもって 共に学び 明日を拓く ひとつづくり」(幼児教育の充実)  
 【第2期子ども・子育て支援事業計画】「子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり」(教育・保育の一体的提供)

5. 本年度の計画効果  
 【補正の計画】転入、転園等による途中入園0歳児2人、1歳児2人分を見込んでいたが、入園児童が減少したことによる(1歳児途中入園なし)実績見込みに伴い委託料を2,273千円減額補正する。

6. 財源の説明  
 【国庫支出金】△880千円 【県支出金】△325千円 【使用料】△177千円  
 【負担金】108千円 【一般財源】△999千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△2,273	△2,273	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△2,273	△2,273

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010102201	教育・保育給付交付金	△880
都道府県支出金	15010203201	教育・保育給付費負担金	△325
使用料	12020203201	保育所措置児童保育料	△177
負担金	12020203012	低年齢児受入特別配置負担金	108

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 02目 009100000事業 太養保育園委託料

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 児童措置費
事業	大 0095 ながせこども園運営費補助金 (簡略番号：006676)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1~令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一児一保育所		

所属		0101010500-0000		子育て支援課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△2,160	14,527	12,367	11,897	470
財源内訳	国庫支出金	86	86		
	県支出金	△954	2,348	1,394	
	地方債				
	その他		448	448	
	一般財源	△1,206	11,645	10,439	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
 【事業の概要】公営民営に関係なく町内こども園・保育所において等しく保育サービスを提供するため、湯梨浜町社会福祉協議会に運営を委託している「ながせこども園」に対して運営費(人件費相当部分)を補助する。  
 【補正の必要性】1歳児の保育教諭配置数が県補助要件を満たさなかったため、補助対象外となる「低年齢児受入施設保育士等特別配置事業」について全額減額する。  
 ※1歳児保育基準：国基準は、児童6人に職員1人、県基準は、児童4.5人に職員1人  
 【補正の内容】補助金を2,160千円減額する。

2. 根拠法令  
 湯梨浜町補助金等交付規則、湯梨浜町私立保育所等補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
 【第4次総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり(福祉施策の推進)  
 【子ども・子育て支援事業計画】子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり

5. 本年度の計画効果  
 【補正の計画】補助金メニューの「低年齢児受入施設保育士等特別配置事業」を2,160千円減額補正する。

6. 財源の説明  
 【県支出金】△954千円 【一般財源】△1,206千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△2,160	△2,160
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△2,160	△2,160

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020206007	特別保育事業補助金	126
都道府県支出金	15020206015	保育士特別配置事業補助金	△1,080

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 02目 009500000事業 ながせこども園運営費補助金

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 母子福祉費
事業	大 0100 母子生活支援施設措置委託料 中 小 細	(簡略番号：030787)			
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一見一その他		

所属	0101014100-0000		総合福祉課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△4,160	6,290	2,130		2,130
財源内訳	国庫支出金	△2,071	3,131	1,060	
	県支出金	△1,035	1,565	530	
	地方債				
	その他	△18	26	8	
	一般財源	△1,036	1,568	532	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業の概要】 母子生活支援施設は配偶者のない女子(離婚等)又はこれに準ずる事情(DV等)にある女子及びその監護すべき児童を入所保護すると共に自立促進目的に生活支援し、退所者へも相談や援助を行う施設。その保護の実施に要した費用を支払うもの。</p> <p>【補正の必要性】 入所見込の減のため。</p> <p>【補正の内容】 △4,160,900円</p>
2. 根拠法令	児童福祉法、児童福祉法施行規則、児童福祉施設最低基準
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	【第4次総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり
5. 本年度の計画効果	<p>【本年度の計画】 ・1月現在入所世帯なし</p> <p>【事業の効果】配偶者のない女子(離婚等)又は準ずる事情(DV等)の女子及びその監護児童を入所・保護すると共に自立促進目的に生活支援し退所者へも相談援助を行うことで生活基盤の安定を図ることができる。</p>
6. 財源の説明	<p>【国庫支出金】児童入所施設措置費国庫負担金(1/2) △2,071千円</p> <p>【県支出金】児童入所施設措置費県負担金(1/4) △1,035千円</p> <p>【その他 入所者負担金】 △18千円</p> <p>【一般財源】 △1,036千円</p>

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△4,160	△4,160	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△4,160	△4,160

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010102401	児童入所施設措置費等負担金	△2,071
都道府県支出金	15010203401	児童入所施設措置費等負担金	△1,035
負担金	12020203011	母子生活支援施設利用者負担金	△18

<b>【補助金】</b>					
補助金等の名称	児童入所施設措置費等負担金母子生活支援施設				
補助基本額	△4,160	補助率	75.0%	補助金額	△3,100

<b>【実施計画】</b>					
実施計画	部			実施計画計上額	
	章				
	節				
	細節				

03款 02項 04目 010000000事業 母子生活支援施設措置委託料

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
事業	大 0010 予防接種事業 (簡略番号：007666)	中		小	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	衛一保一その他		

所属	0101010500-0000	子育て支援課				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	1,817	42,576	44,393	36,051	8,343
	県支出金	9	598	607		
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,808	41,978	43,786		

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性 【事業の概要】 予防接種法に基づき定期予防接種及び任意予防接種を実施する。今回の補正は、定期予防接種の4月～11月の接種率が7割を超えており、今後予算に不足が見込まれること。また、R4年度よりBCGの単価が8,980円から11,180円に増額したことによる増額補正である。 【補正の必要性】 実績見込みにより、委託料を増額補正する。 【補正の内容】 委託料を1,817千円増額する。	
2. 根拠法令 予防接種法、予防接種法施行令、予防接種実施規則、町乳幼児季節性インフルエンザ予防接種助成事業実施要綱、町おたふくかぜ予防接種助成事業実施要綱、町予防接種費用助成金交付要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】「共に支え合う 町民が主役の まちづくり」(保健・医療・健康づくりの充実) 【第2期子ども・子育て支援事業計画】 子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり(乳幼児や妊産婦の健康の増進)	
5. 本年度の計画効果 【補正の計画】 実績見込みにより、委託料1,817千円増額補正する。 【補正の効果】 適切な時期に実施することで重篤な感染症の発生や蔓延を予防する。	
6. 財源の説明 【県支出金(市町村創生交付金)】 9千円 【一般財源】 1,808千円	

<b>【事業費内訳】</b>						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料	1,817	1,817	27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費				合計	1,817 1,817

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020301223	市町村創生交付金(予防接種事	9

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称	市町村創生交付金(予防接種事業)		
補助基本額	16	補助率	56.0%
		補助金額	9

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 02目 001000000事業 予防接種事業

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費
事業	大 0115 風しん追加的対策事業 (簡略番号：039067)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	衛一保一その他		

所属		0101014500-0000	健康推進課			
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	△2,219	3,526	1,307	502	806
	県支出金	△889	1,328	439		
	地方債					
	その他					
	一般財源	△1,330	2,198	868		

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 これまでの制度の変遷上、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性については、公的な予防接種を受ける機会が無く、風しん抗体保有率が低いとされている。追加的対策として、当該世代への風しん抗体検査及び第5期定期接種の推奨・費用を助成し、風しんの発生やまん延を予防する。  
**【補正の理由】**  
 風しん抗体検査数の見込減により、手数料・委託料の減額を行うもの。  
 ①抗体検査 検査率10%  
 ②予防接種 接種率30%  
 2. 根拠法令  
 予防接種法、予防接種施行令、湯梨浜町風しん抗体価検査及び風しん第5期定期予防接種助成要綱  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う 町民が主役のまちづくり（保健・医療・健康づくりの充実）  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 昭和37年4月2日から昭和41年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、抗体検査・予防接種費用の助成を行う。令和6年度まで事業延長となった。  
**【事業の効果】**  
 対象者に抗体検査・予防接種を費用を助成し、抗体保有率を高めることで風しんの感染を予防できる。  
 6. 財源の説明  
**【国庫補助金】** 緊急風しん抗体検査等事業補助金 △889千円  
**【一般財源】** △1,330千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△88	△88	26 公課費		
12 委託料	△2,131	△2,131	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△2,219	△2,219

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020301030	緊急風しん抗体検査等事業補助	△889

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 02目 011500000事業 風しん追加的対策事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費	
事業	大 0121 子宮頸がん予防ワクチン接種事業 中 小 細	(簡略番号：007762)				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	衛一保一その他		

所屬		0101014500-0000		健康推進課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,589	8,195	6,606	4,415	2,192
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△1,589	8,195	6,606	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性 <b>【事業の概要及び必要性】</b> 将来子宮頸がん罹患するリスクを減らし、発症リスクの高いヒトパピローマウイルスの感染を予防することを目的にワクチン接種を実施する。 <b>【補正の内容】</b> ①接種見込者数の減により委託料の減額を行うもの。 ②積極勧奨再開前の償還払い申請見込数の減により、交付金の減額を行うもの。 ③やむを得ない理由等による償還払い申請見込数の減により、扶助費の減額を行うもの。	
2. 根拠法令 予防接種法、湯梨浜町子宮頸がん予防ワクチン接種実施要綱、湯梨浜町予防接種費用助成金交付要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 <b>【第4次総合計画】</b> 共に支え合う 町民が主役のまちづくり(保健・医療・健康づくりの充実)	
5. 本年度の計画効果 <b>【本年度の計画】</b> ①子宮頸がん予防ワクチン接種を医療機関へ委託し実施する。 ②やむを得ない理由(協力医療機関以外での接種)等により、全額自己負担で予防接種を受けた人に対し、接種に要した費用を助成する。 ③積極的な勧奨を差し控えている間に全額自己負担で接種した人に対し、接種に要した費用を助成する。 <b>【事業の効果】</b> 接種により子宮頸がんの原因とされるヒトパピローマウイルスの感染を予防し、将来の健康の保持増進を図ることができる。	
6. 財源の説明 <b>【一般財源】</b> △1,589千円	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△141	△141
04 共済費			19 扶助費	△106	△106
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△1,342	△1,342	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,589	△1,589

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 02目 012100000事業 子宮頸がん予防ワクチン接種事業

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	05	保健対策費
事業	大	0013	各種がん検診事業	(簡略番号：008197)				
	中							
	小							
事業期間	平 4. 4. 1～令 5. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経		
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	衛一保一その他			

所屬	0101014500-0000		健康推進課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△4,270	44,383	40,113	31,400	8,714
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金		160	160	
	地方債				
	その他	△146	185	39	
	一般財源	△4,124	44,038	39,914	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺がん検診について、集団健診、医療機関健診により実施する。  
**【補正の理由】**  
 ①新型コロナウイルス感染症の影響等による受診見込数の減少のため、委託料の減額を行うもの。  
 ②受診券及び集団健診結果返し発送数の見込減による郵送料の減額を行うもの。

2. 根拠法令  
 健康増進法（平成14年法律第103号）  
 湯梨浜町健康診査及び各種検診事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う 町民が主役のまちづくり（保健・医療・健康づくりの充実）

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 各種がん検診について、鳥取県保健事業団と中部医師会に委託し実施する。感染症による受診控えて健診受診率は全国と同様に下がったが、感染防止対策を継続実施しながら町民の受診機会を増やすことに努め、各がん検診受診率をコロナ禍前の受診率に1%増加を目標とし実施する。  
**【事業の効果】**  
 各種がんの早期発見・治療により、町民の健康の保持増進、医療費の削減につなげる。

6. 財源の説明  
**【諸収入】** 健康診査費個人負担金 △ 146千円  
**【一般財源】** △4,124千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△319	△319	26 公課費		
12 委託料	△3,951	△3,951	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△4,270	△4,270

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302009	健康診査費個人負担金	△146

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 05目 001300000事業 各種がん検診事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 保健対策費
事業	大 0229 SIBを活用した飛び地型自治体連携事業（地方創 簡略番号：040294）	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	衛一保一その他		

所属	0101014500-0000	健康推進課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,984	26,907	24,923	136	24,788
財源内訳	国庫支出金	△284	11,158	10,874	
	県支出金				
	地方債				
	その他	△73	1,030	957	
	一般財源	△1,627	14,719	13,092	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 平成30年度から展開している「食と健康のまちづくり事業」の大規模拡大版。民間の資金やノウハウによって課題解決を図るSIB（ソーシャル・インパクト・ボート）手法を活用しながら、広域の自治体連携で健康寿命の延伸と医療費抑制に取り組むもの。複数自治体が中間支援組織（つくばヘルスリサーチ）及びサービス事業者（タケヘルソク）による合同会社と成果連動型の委託契約を締結。分析や評価を第三者機関（筑波大学）が担う形で健康施策を展開し、5年間にわたって新規会員約1,400人を目指す。  
**【補正の理由】**  
 新型コロナウイルス感染症の拡大により、主に▼首都圏を会場とする担当者会議をウェブ会議としたことによる職員旅費の減額▼事業参加者対象セミナー等の中止及び講師等旅費の削減一など、未執行となった各種施策に関して不用額の減額を行うもの。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 共に支え合う 町民が主役のまちづくり（保健・医療・健康づくりの充実）

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 既存施策でも手法等を工夫して事業のさらなる周知を図るなど、継続会員を470名、新規会員300名、計770人の会員獲得を目指して取り組む。  
**【事業の効果】**  
 実施可能な施策を継続的に実施することで、事業参加者の運動意識の低下防止、健康増進の基礎となる運動促進と健康二次被害の抑制を図ることができる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** 地方創生推進交付金 △284千円  
**【諸収入】** ゆりはまヘルシーくらぶ会費 △73千円  
**【一般財源】** △1,627千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△578	△578	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△574	△574	25 寄附金		
11 役務費	△194	△194	26 公課費		
12 委託料	△638	△638	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,984	△1,984

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101238	地方創生推進交付金	△284
諸収入	20050302654	ゆりはまヘルシーくらぶ会費	△73

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 01項 05目 022900000事業 SIBを活用した飛び地型自治体連携事業（地方

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事業	大	0058 雪害園芸施設等復旧対策事業 (簡略番号：009209)						
	中							
	小							
事業期間	令 5. 3. 16～令 5. 3. 31		新規・継続	新規		臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	農一業一農業農村整備				

		所属	0101012200-0000		産業振興課 (農林水産)		
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
	事業費	300		300		300	
	国庫支出金						
	県支出金	200		200			
	地方債						
	その他						
	一般財源	100		100			

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 令和5年1月24日以降の雪害等の自然災害により全半壊の被害を受けた園芸施設等の復旧を行い、園芸産地等の維持発展と生産振興を図る。県が実施する園芸施設等復旧対策事業（県1/3補助）に町で上乗せ補助（1/6補助）を行う。  
 施設園芸ハウス 復旧費上限：単棟ハウス 16,588円/㎡・連棟ハウス 7,566円/㎡  
 再生産に伴う既存施設(ハウス)撤去費上限：施設園芸 1,300円/㎡・畜舎 9,000円/㎡  
 果樹棚 復旧費上限：平棚 1,200円/㎡(突上棚)・2,300円/㎡(吊棚)  
 網掛け兼用棚 2,200円/㎡  
 果樹の樹体損傷 復旧費上限：果樹苗木、園地改良 300円/㎡ その他

**【補正の必要性】**  
 雪解け後、ハウスや果樹への被害報告が見込まれ、来シーズンの栽培に向けた早期の支援が必要。

**【補正の内容】**  
 令和3年度の雪害対策の実績額をもとに補助金300千円を計上する。

2. 根拠法令  
 園芸施設等復旧対策事業費補助金交付要綱  
 湯梨浜町農業被害対策緊急支援事業費補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】**にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 大雪で被災した農業施設の復旧を行う。  
**【補正の効果】**  
 早期の営農再開を見込むことができる。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** 200千円  
**【一般財源】** 100千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	300	300
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	300	300

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401016	雪害園芸施設等復旧対策事業補	200

**【補助金】**

補助金等の名称	園芸施設等復旧対策事業費補助金		
補助基本額	600	補助率	33.3%
		補助金額	200

**【実施計画】**

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 005800000事業 雪害園芸施設等復旧対策事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
事業	大 0124 多面的機能支払 (農地・水) 事業 (簡略番号：009751)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	農一地一その他		

所属	0101012200-0000	産業振興課 (農林水産)				
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	△4,023	35,796	31,773	31,573	201
	県支出金	△3,018	26,899	23,881		
	地方債					
	その他					
	一般財源	△1,005	8,897	7,892		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**

1. 農地維持支払  
 水路・農道等の地域資源の基礎的保全活動、地域資源の適切な保全管理のための推進活動

2. 資源向上支払  
 ○共同：地域共同による施設の軽微な補修及び植栽等による農村環境保全活動  
 ○長寿命化：老朽化が進む農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新等の活動

**【補正の必要性】**  
 資源向上支払 (施設の長寿命化) 交付金が満額配分されなかったことによる減額

**【補正の内容】**  
 実績見込により4,023千円を減額する。

2. 根拠法令  
 農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律 (平成26年6月20日法律第78号)  
 多面的機能支払交付金実施要綱 (平成26年4月1日25農振第2254号)  
 多面的機能支払交付金実施要領 (平成26年4月1日25農振第2255号)

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** にぎわいと活力あるまちづくり (魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画と効果】**  
 活動組織が行う農地・水路等の保全活動や農道・水路等の長寿命化のための補修・更新の取組みを支援し、農業・農村の有する多面的機能の発揮を図る。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** △3,018千円  
**【一般財源】** △1,005千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△4,023	△4,023
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△4,023	△4,023

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401004	多面的機能支払 (農地・水) 補	△3,018

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 04目 012400000事業 多面的機能支払 (農地・水) 事業

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0303 事業者応援給付金事業 (簡略番号：042498)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	商-その他		

所屬	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△572	71,600	71,028	49,334	21,694
財源内訳	国庫支出金	2,201	61,769	63,970	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△2,773	9,831	7,058	

**【事業概要】**  
1. 事業の概要と必要性  
【事業の概要】  
新型コロナウイルス感染拡大や原油価格高騰等の影響を受けた町内の商工事業者に、事業規模に応じた給付金を支給し、事業の継続や立て直し等の取り組みに対する支援を行うもの。  
【補正の必要性】  
影響を受けた町内の商工事業者の事業継続を支援するために必要である。  
【補正の内容】  
交付金 △572千円  
必要額71,028千円-予算額71,600千円=補正額△572千円

2. 根拠法令  
湯梨浜町事業者応援給付金交付要綱  
湯梨浜町原油価格高騰等事業者応援給付金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
【第4次総合計画】「にぎわいと活力あるまちづくり」(商工業の振興)

5. 本年度の計画効果  
【本年度の計画】  
新型コロナウイルス感染拡大にともなう減収や原油価格高騰等の影響を受けた町内の商工事業者の事業継続を支援する。  
【補正の効果】  
町内の商工事業者の事業継続の後押しとなることが期待できる。

6. 財源の説明  
【国庫支出金】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,201千円  
【一般財源】 △2,773千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△572	△572
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△572	△572

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	2,201

**【補助金】**

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	2,201	補助率	100.0%
		補助金額	2,201

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 02目 030300000事業 事業者応援給付金事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	05 温泉ふれあい会館費
事業	大 0110 温泉ふれあい会館施設整備費 (簡略番号：011535)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1~令 5. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一観光		

所属		0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	868	24,157	25,025	10,127	14,898
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債		21,700	21,700	
	その他				
一般財源	868	2,457	3,325		

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b>                  町立温泉ふれあい会館（平成5年供用開始）の経年劣化に伴う施設修繕。施設調査における修繕計画および指定管理者との協議により年次的に実施する。</p> <p><b>【補正の必要性】</b>                  ハワイゆ～たうんのボイラーが経年により劣化しており、部品交換を要する。故障すれば運営への支障が大きく、また納期を考慮すると速やかな対応が必要である。</p> <p><b>【補正の内容】</b>                  ボイラー修繕工事 868,000円</p>	
2. 根拠法令	
湯梨浜町立温泉ふれあい会館の設置及び関する条例 湯梨浜町立温泉ふれあい会館の管理運営に関する規則	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（観光の振興）	
5. 本年度の計画効果	
<p><b>【本年度の計画】</b>                  修繕計画に従い、浴場天井塗装剥離撤去、非常用照明更新、屋上防水修繕、外壁塗裝修繕を行う。</p> <p><b>【補正の効果】</b>                  同会館の適切な管理を行い、来館者の満足度を高める。これにより、町の観光資源の一つである温泉を気軽に楽しむことができる同会館の来館者の増加につなげる。</p>	
6. 財源の説明	
【一般財源】868千円	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	868	868			
15 原材料費			合計	868	868

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 05目 011000000事業 温泉ふれあい会館施設整備費

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	05	温泉ふれあい会館費	
事業	大	0111 温泉ふれあい会館指定管理等経費 (簡略番号：025724)							
	中								
	小								
事業期間		令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経			
経費区分		未設定		事業の種類		未設定			
補助単独区分				目的区分		商一観光			

		所属	0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)		
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
	事業費	597	5,210	5,807	5,210	597	
	国庫支出金	296		296			
	県支出金						
	地方債						
	その他						
		301	5,210	5,511			

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b> 町立温泉ふれあい会館の維持管理、運営など全般について指定管理者を定めて運営する。現在、令和2年度から5年間、一般財団法人ゆりはま温泉公社を指定管理者に定めている。[指定期間：令和2年度～令和6年度(5年間)]</p> <p><b>【補正の必要性】</b> (物価水準の変動)電気、燃料費が大幅に値上がりし、厳しい経営状況が続いていることに鑑み、今後も安定的に施設の運営を継続できるよう支援を行う必要がある。</p> <p><b>【補正の内容】</b> 委託料301千円、交付金296千円(燃料・光熱費高騰額597千円) ※指定管理者原油高騰等応援給付金296千円(本施設においては下記要件により296千円) ※令和4年4月から9月までの燃料費及び光熱費の経費の合計額が、前年同期間と比較して110%を超えている ※比較する今年4月から9月分の燃料・光熱費経費と前年の同月分の燃料・光熱費経費との増加分の1/2を給付する。給付金上限額50万円。</p>	
2. 根拠法令	
湯梨浜町立温泉ふれあい会館の設置及び管理に関する条例 湯梨浜町立温泉ふれあい会館の管理運営に関する規則 湯梨浜町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)	
5. 本年度の計画効果	
<p><b>【本年度の計画】</b> 町立温泉ふれあい会館の管理運営業務を指定管理制度により実施する。</p> <p><b>【補正の効果】</b> 今後も安定的に施設の運営を継続できる。</p>	
6. 財源の説明	
<p><b>【一般財源】</b> 301千円 <b>【国庫支出金】</b> 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 296千円</p>	

<b>【事業費内訳】</b>						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	296
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料	301	301	27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費				合計	597
						597

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	296

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

<b>【実施計画】</b>			
実施 計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 05目 011100000事業 温泉ふれあい会館指定管理等経費

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	06	温泉保養施設費
事業	大	0010	温泉保養施設指定管理等経費 (簡略番号：026395)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	商-その他				

所属		0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	5,088	38,240	43,328	38,240	5,088
財源内訳	国庫支出金	500		500	
	県支出金				
	地方債	2,000	11,000	13,000	
	その他				
	一般財源	2,588	27,240	29,828	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
<p><b>【事業の概要】</b> 町多目的温泉保養施設の維持管理、運営など全般について指定管理者を定めて運営する。令和2年度から5年間、一般財団法人ゆりはま温泉公社を指定管理者に定めている。 [指定期間：令和2年度～令和6年度(5年間)]</p> <p><b>【補正の必要性】</b> (物価水準の変動)電気、燃料費が大幅に値上がりし、厳しい経営状況が続いていることに鑑み、今後も安定的に施設の運営を継続できるよう支援を行う必要がある。</p> <p><b>【補正の内容】</b> 委託料4,588千円、交付金500千円(燃料・光熱費高騰額5,088千円) ※指定管理者原油高騰等応援給付金500千円(本施設においては下記要件により500千円) ※令和4年4月から9月までの燃料費及び光熱費の経費の合計額が、前年同期間と比較して110%を超えている ※比較する今年4月から9月分の燃料・光熱費経費と前年の同月分の燃料・光熱費経費との増加分の1/2を給付する。給付金上限額50万円。</p>	
2. 根拠法令	
湯梨浜町多目的温泉保養施設設置及び管理に関する条例 湯梨浜町多目的温泉保養施設設置管理規則 湯梨浜町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)	
5. 本年度の計画効果	
<p><b>【本年度の計画】</b> 町多目的温泉保養施設の管理運営業務を指定管理制度により実施する。</p> <p><b>【補正の効果】</b> 今後も安定的に施設の運営を継続できる。</p>	
6. 財源の説明	
<p><b>【過疎対策事業債】</b> 2,000千円 <b>【一般財源】</b> 2,588千円 <b>【国庫支出金】</b> 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 500千円</p>	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	500	500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	4,588	4,588	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	5,088	5,088

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	500
地方債	21010402208	過疎対策事業債 (温泉保養施設)	2,000

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 06目 001000000事業 温泉保養施設指定管理等経費

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路維持費
事業	大	0010	道路維持事業	(簡略番号：011754)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経		
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	土一道路			

所屬	0101012400-0000		建設水道課 (建設)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△8,975	106,671	97,696	56,675	41,022
財源内訳	国庫支出金		1,000	1,000	
	県支出金		712	712	
	地方債	△6,600	23,200	16,600	
	その他		223	223	
	一般財源	△2,375	81,536	79,161	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 町道を維持修繕について、実績見込額に合わせ、補正するものである。  
**【補正の必要性】**  
 町民の安心安全を図るため、継続した維持管理が必要である。  
**【補正の内容】**  
 委託料 △66千円 工事請負費 △6,614千円 公有財産購入費 △1,295千円  
 負担金、補助及び交付金 △500千円 補償、補填及び賠償金 △500千円

2. 根拠法令  
 道路法 (昭和27年6月10日法律第180号)  
 (第42条) 道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つように維持し、修繕し、もつて一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】**  
 安全で住みやすいまちづくり (交通環境の充実)

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 工事請負費 明るい通学路整備事業 500千円増額 (LED4基を5基に増数)  
 町道舗装修繕工事 △1,873千円 (請差等)  
 国信別所線速攻整備 △4,809千円 (全額減) 等  
**【事業の効果】**  
 町道の適切な維持管理により、町民に安心安全な町道を提供できる。

6. 財源の説明  
**【地方債】** △6,600千円 (公共施設等適正管理推進事業債)  
**【一般財源】** △2,375千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費	△1,295	△1,295
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△500	△500
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	△500	△500
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△66	△66	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△6,614	△6,614			
15 原材料費			合計	△8,975	△8,975

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010501009	公共施設等適正管理推進事業債	△6,600

**【補助金】**

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 02項 02目 001000000事業 道路維持事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費	
事業	大	0085 道路メンテナンス事業 (簡略番号：041193)					中		
	中						小		
	細								
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経				
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	土一道路					

所屬	0101012400-0000		建設水道課 (建設)			
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金		35,553	35,553		35,553
	県支出金		22,095	22,095		
	地方債		4,300	4,300		
	その他					
	一般財源		9,158	9,158		

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 事業の見直しにより、予算歳出の組み換えを行うものである。  
**【補正の必要性】**  
 本事業で、定期点検及び修繕工事を行うことにより、橋りょうの長寿命化を図る必要がある。  
**【補正の内容】**  
 [委託料] 橋梁修繕 5,300千円 (海岸橋)  
 [工事請負費] 橋梁修繕△5,300千円 (前田橋)  
 2. 根拠法令  
 道路メンテナンス事業補助制度要綱  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】**  
 安全で住みやすいまちづくり (交通環境の充実)  
 5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 橋梁の定期点検 (59橋) を行い、修繕が必要な橋梁について、対策工事を実施する。  
 (補修設計 長瀬4号橋、方面橋、補修工事長瀬8号橋、長瀬28号橋等)  
**【事業の効果】**  
 橋りょう点検、修繕工事を行うことで長寿命化を図ることができる。  
 6. 財源の説明  
 財源の変更はなし。

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	5,300	5,300	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△5,300	△5,300	合計	0	0
15 原材料費					

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			



# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費
事業	大	0089	社会資本整備総合交付金事業(防災安全対策) (簡略番号：041753)					
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分	補助事業		目的区分	土一道路				

所屬	0101012400-0000	建設水道課(建設)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		39,172	39,172	4,077	35,096
財源内訳	国庫支出金	22,131	22,131		
	県支出金				
	地方債	16,700	16,700		
	その他				
	一般財源	341		341	

<b>【事業概要】</b>	
1. 事業の概要と必要性	
【事業の概要】 防災安全事業の見直し等を行うものである。	
【補正の必要性】 防災対策を目的とした道路事業により、災害に強い基盤整備を図ることが必要である。	
【補正の内容】 [委託料] △500千円(都計11号線外8路線△500千円) [工事請負費] 500千円(原線△1,400千円、橋津川右岸線外8路線2,400千円、舎人線△500千円)	
2. 根拠法令 社会資本整備総合交付金交付要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】 安全で住みやすいまちづくり(交通環境の充実) 安全で住みやすいまちづくり(災害に強いまちづくりの推進)	
5. 本年度の計画効果 【本年度の計画】 地域住民の命と暮らしを守ること、事前防災・減災対策を目的とした道路整備事業を実施する。 委託料 野花第3支線、都計11号線外8路線 工事請負費 甲亀山線、原線、福永支線、橋津川右岸線外8路線、舎人線 等	
【事業の効果】 本事業により安全で住みやすい環境を実現することができる。	
6. 財源の説明 財源の変更なし。	

<b>【事業費内訳】</b>					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△500	△500	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	500	500			
15 原材料費			合計	0	0

<b>【特定財源の内訳】</b>			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

<b>【補助金】</b>			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

<b>【実施計画】</b>			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 02項 03目 008900000事業 社会資本整備総合交付金事業(防災安全対策)

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費	
事業	大	0126 空き家対策支援事業 (簡略番号：035016)					中		
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	土一都一区一区画整理					

所屬	0101012400-0000		建設水道課 (建設)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△10,571	26,261	15,690	7,073	8,618
財源内訳	国庫支出金	△5,286	13,065	7,779	
	県支出金	△2,644	6,533	3,889	
	地方債				
	その他				
	一般財源	△2,641	6,663	4,022	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業概要】**  
 空家対策計画の実施に関する協議を行うための協議会を開催するとともに、倒壊など保安上危険となる恐れのある状態又は道路や隣地など周辺の生活環境に悪影響をおよぼす危険性がある状態などをいう「特定空き家」の除却に要する支援等を行うものである。

**【補正の必要性】**  
 申請件数が当初見込みを下回るため減額補正を行うものである。

**【補正内容】**

見込額	当初予算額	補正額
15,559,000円	- 26,130,000円	= △10,571,000円

2. 根拠法令  
 空家等対策の推進に関する特別措置法  
 湯梨浜町空き家等の適正管理に関する条例  
 鳥取県空き家対策支援事業補助金交付要綱  
 湯梨浜町空き家対策支援事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

**【第4次総合計画】**  
 安全で住みやすいまちづくり (住環境の充実)  
**【湯梨浜町空き家等対策計画】**

5. 本年度の計画効果

**【本年度の計画】**  
 老朽化が進行し、倒壊など危険度の高い空き家等「特定空き家」の除却支援を行う。  
 除却 計画 10件 実績見込7件

**【事業の効果】**  
 安心安全なまちづくりの促進が見込まれる。

6. 財源の説明

**【国庫支出金】** △5,286千円 (空き家再生等推進事業補助金)  
**【県補助金】** △2,644千円 (空き家対策支援事業補助金)  
**【一般財源】** △2,641千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△10,571	△10,571
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△10,571	△10,571

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020402202	空き家再生等推進事業補助金	△5,286
都道府県支出金	15020603205	空き家対策支援事業補助金	△2,644

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

07款 04項 01目 012600000事業 空き家対策支援事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	07	土木費	項	04	都市計画費	目	03	公園費	
事業	大	0022	東郷運動公園管理臨時経費 (簡略番号：030761)					中	
	中							小	
	細								
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	土一都一公園費					

所属		0101012700-0000	生涯学習・人権推進課 (生涯)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△434	9,019	8,585	8,480	106
財源内訳	国庫支出金	△400	4,500	4,100	
	県支出金				
	地方債		3,200	3,200	
	その他				
	一般財源	△34	1,319	1,285	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【補正の概要】**  
 委託業務の請負差額による減額  
 指定管理者運営継続支援金の交付による増額  
**【補正の必要性】**  
 予算の適正な管理を行うため  
 事業収入が減少した事業者の事業継続を支援するため  
**【補正の内容】**  
 委託料の減額 △534千円  
 交付金の増額 100千円

2. 根拠法令  
 湯梨浜町指定管理者運営継続支援金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり  
 生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進

5. 本年度の計画効果  
**【計画】**  
 都市公園の長寿命化計画を策定する。  
 事業収入が減少した事業者の事業継続を支援する。  
**【効果】**  
 都市公園の計画的な維持管理が見込まれる。  
 事業者の事業継続を支援することができる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** △500千円 (社会資本整備総合交付金)  
**【交付金】** 100千円 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)  
**【一般財源】** △ 34千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	100	100
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△534	△534	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△434	△434

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	100
国庫支出金	14020401001	社会資本整備総合交付金	△500

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	05	住宅費	目	01	住宅管理費	所属	0101010400-0000	町民課
事業	大	0016	促進住宅管理臨時経費		(簡略番号：038711)						
	中										
	小										
	細										
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時					
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定							
補助単独区分			目的区分	土一住宅費							

区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△3,788	3,788			
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	△3,788	3,788		
	一般財源				

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【事業概要】**  
 はわいバイパスの用地買収により、現在、町が賃貸している駐車場の一部が使用できなくなるため、駐車場を移転する。  
**【補正の必要性】**  
 はわい長瀬団地駐車場移転の設計を実施せず、令和5年度に工事発注を行うこととなったため、全額を減額する。

2. 根拠法令  
 湯梨浜町定住促進住宅の設置及び管理に関する条例 他

3. 用地の状況  
 湯梨浜町はわい長瀬団地2597番地3

4. 基本計画との関連  
**【第4次湯梨浜町総合計画】** 安全で住みよいまちづくり（住環境の充実）

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 駐車場移転について、はわい長瀬団地住民に周知をして、来年度の移転を推進する。  
**【事業の効果】**  
 現在の駐車場台数を維持し、引き続き、町に定住を希望する者に対して、良質で安全安心な住宅を提供する。

6. 財源の説明  
**【その他】** はわい長瀬団地駐車場移転補償金 △3,788千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△3,788	△3,788	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△3,788	△3,788

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302701	はわい長瀬団地駐車場移転補償	△3,788

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 05項 01目 001600000事業 促進住宅管理臨時経費







令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09 教育費	項	04 社会教育費	目	01 社会教育総務費
事業	大 0261 旧東郷中学校管理運営臨時経費 (簡略番号：038808)	中		細	
事業期間	令 4. 4. 1～令 6. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教一社会教育費		

所属	0101012600-0000		教育総務課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△48,685	214,934	166,249	95,993	70,257
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	△53,100	204,100	151,000	
	その他				
一般財源	4,415	10,834	15,249		

**【事業概要】**  
 1. 事業の概要と必要性  
**【事業の概要】**  
 旧東郷中学校の解体工事及び工事監理、地盤変動影響調査を実施する。令和3年度から令和5年度までの3カ年継続事業である。  
 ※年割額：令和3年度4,762千円（教総4,762千円）、令和4年度180,863千円（教総166,249千円、生入14,614千円）、令和5年度2,205千円（教総2,205千円）  
 \* 令和3年度：設計修正変更業務 825,000円、残置物処分業務 3,487,290円  
 \* 令和4年度：旧東郷中学校の解体工事並びに東郷体育館の施設改修工事 169,921,400円、工事設計・監理委託業務 3,718,000円、残置物処分業務 493,900円、東郷運動場構造物等撤去工事 6,728,700円  
 \* 令和5年度：地盤変動調査業務 2,204,400円  
**【補正の必要性】**  
 解体工事等が完了し、それぞれ実績に応じた工事費等の変更を行う必要があるため。  
**【補正の内容】**  
 実績に応じた工事費等の変更を行ったことによる減額補正。  
 2. 根拠法令  
 地方自治法第244条の2第1項、町社会体育施設の設置及び管理に関する条例  
 3. 用地の状況  
 4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 未来を創造する先駆的なまちづくり  
 5. 本年度の計画効果  
 旧東郷中学校の解体工事等を完了し、当該跡地を最大限に活用する準備を整えることができた。また、地盤変動影響調査（事後調査）に着手した。  
 6. 財源の説明  
**【地方債】** △53,100千円（合併特例事業債）  
**【一般財源】** 4,415千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△48,685	△48,685			
15 原材料費			合計	△48,685	△48,685

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010603007	合併特例事業債（東郷中学校解体事業）	△53,100

**【補助金】**

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 04項 01目 026100000事業 旧東郷中学校管理運営臨時経費

【事業名】旧東郷中学校管理運営臨時経費

【令和4年度3月補正】旧東郷中学校等解体事業費 変更一覧表

変更後

変更前

増減

■工事費

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	0	0	162,036,700	0
生涯学習・人権推進課	0	0	14,613,400	0
合計	0	0	176,650,100	0
教育総務(解体部分割合)			91.4%	
生涯学習・人権推進課(解体部分割合)			8.6%	

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	0	0	210,722,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	21,914,000	0
合計	0	0	233,130,000	0
教育総務			90.3%	
生涯学習・人権推進課			9.7%	

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	0	0	△ 48,685,300	0
生涯学習・人権推進課	0	0	△ 7,300,600	0
合計	0	0	△ 56,479,900	0

■委託料

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	7,194,000	825,000	4,211,900	0

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	7,194,000	825,000	4,212,000	0

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	0	0	△ 100	0

※起債対象

年度	R2	R3	R4	R5
内容	当初設計	修正設計	解体+監理	
教育総務	7,194,000	825,000	159,026,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	14,613,400	0

年度	R2	R3	R4	R5
内容	当初設計	修正設計	解体+監理	
教育総務	7,194,000	825,000	207,711,300	0
生涯学習・人権推進課	0	0	21,914,000	0

年度	R2	R3	R4	R5
内容	当初設計	修正設計	解体+監理	
教育総務	0	0	△ 48,685,300	0
生涯学習・人権推進課	0	0	△ 7,300,600	0

※起債対象外

年度	R2	R3	R4	R5
内容		残置物	残置物・構造物撤去	工損
教育総務	0	3,488,000	7,222,600	2,204,400

年度	R2	R3	R4	R5
内容		残置物	残置物・構造物撤去	工損
教育総務	0	3,937,000	7,222,700	3,740,000

年度	R2	R3	R4	R5
内容		残置物	残置物・構造物撤去	工損
教育総務	0	△ 449,000	△ 100	△ 1,535,600

◆事業費計

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	7,194,000	4,313,000	166,248,600	2,204,400
生涯学習・人権推進課	0	0	14,613,400	0
合計	7,194,000	4,313,000	180,862,000	2,204,400

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	7,194,000	4,762,000	214,934,000	3,740,000
生涯学習・人権推進課	0	0	21,914,000	0
合計	7,194,000	4,762,000	236,848,000	3,740,000

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	0	△ 449,000	△ 48,685,400	△ 1,535,600
生涯学習・人権推進課	0	0	△ 7,300,600	0
合計	0	△ 449,000	△ 55,986,000	△ 1,535,600

★起債対象額

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	6,800,000	700,000	151,000,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	13,900,000	0

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	6,800,000	700,000	204,100,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	20,900,000	0

年度	R2	R3	R4	R5
教育総務	0	0	△ 53,100,000	0
生涯学習・人権推進課	0	0	△ 7,000,000	0

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	02	公民館費
事業	大	0264	湯梨浜みんなのげんき館事業	(簡略番号：043358)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

所属	0101012800-0000		中央公民館		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△12,053	28,069	16,016	3,233	12,784
財源内訳	国庫支出金	△3,797	10,281	6,484	
	県支出金				
	地方債				
	その他	△2,082	2,830	748	
	一般財源	△6,174	14,958	8,784	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【補正の概要】**  
 事業の実績見込みにより不用額を減額するもの。

**【補正の必要性】**  
 予算の適正な管理を行うため。

**【補正の内容】**

- 運動指導員・地域おこし協力隊員報酬・通勤手当・共済費 △ 601千円
- げんき推進会議出席報償金及び運動教室・講座謝金（報償費） △ 340千円
- 先進地視察（旅費） △ 150千円
- 公用車点検・タイヤ交換費用（役務費） △ 17千円
- 高齢者向けトレーニング教室委託事業（委託料） △1,190千円
- アスリートによる青少年スポーツ指導教室 600千円
- 高齢者トレーニング器具（備品購入費） △7,692千円
- 「ゆりはまスポーツの日」実行委員会補助金 △ 600千円  
 （アスリートによる青少年スポーツ指導教室へ組み替え）
- 町民スポーツ活動支援事業補助金（補助金） △ 380千円
- 地域おこし協力隊活動費（交付金） △1,683千円

2. 根拠法令  
 社会教育法 湯梨浜みんなのげんき館の設置及び管理に関する条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり  
 （地域でつながり、生涯にわたり学び続ける環境づくり）

5. 本年度の計画効果  
**【計画】** 中央公民館泊分館のトレーニングルーム等の活用、健康に関する町民の意向調査に基づく地域資源を活かした健康づくり事業を行う。  
**【効果】** 健康課題の解決に向けた全町的な取り組みにつなげることができる。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** △3,797千円 **【使用料】** △1,486千円  
**【諸収入】** △ 596千円 **【一般財源】** △6,174千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△498	△498	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	△7,692	△7,692
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△2,663	△2,663
04 共済費	△90	△90	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	△340	△340	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△163	△163	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	△17	△17	26 公課費		
12 委託料	△590	△590	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△12,053	△12,053

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101238	地方創生推進交付金	△3,797
使用料	13010602411	湯梨浜みんなのげんき館使用料	△1,486
諸収入	20050302699	湯梨浜みんなのげんき館雑入	△596

**【補助金】**

補助金等の名称	地方創生推進交付金		
補助基本額	△7,594	補助率	50.0%
		補助金額	△3,797

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 04項 02目 026400000事業 湯梨浜みんなのげんき館事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	02	公民館費
事業	大	0265	運動・スポーツ習慣化促進事業	(簡略番号：043888)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 4. 7.28～令 5. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	教一社会教育費			

所属	0101012800-0000		中央公民館		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,176	5,202	4,026	352	3,675
財源内訳	国庫支出金	△920	4,758	3,838	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△256	444	188	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【補正の概要】**  
 事業の実施見込みにより不用額を減額するもの。  
**【補正の必要性】**  
 予算の適正な管理を行うため。  
**【補正の内容】**  
 実行委員会委員謝金（報償費） △10千円  
 消耗品及び記念品（消耗品費） △255千円  
 養成講座の運営業務委託、事業評価業務（委託料） △911千円

2. 根拠法令  
 スポーツ基本法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり  
 （地域でつながり、生涯にわたり学び続ける環境づくり）

5. 本年度の計画効果  
**【計画】**  
 東郷小・泊小の全児童を対象に体育授業の一環としてオリンピック等から直接子どもたちが実技指導を受け、スポーツの大切さやインフルエンサーの役割を学んだのち、キッズ健幸アンバサダーとして認定を受け、自分の祖父母や地域の高齢者と一緒に体を動かしたり、スポーツの大切さを伝えることでスポーツ実施率の向上を図りスポーツによる健康づくりを促進するものである。  
**【効果】**  
 スポーツが苦手な子どもたちもスポーツを始めるきっかけとなることが期待される。家族や高齢者等に伝えることで、スポーツ実施のきっかけとなることが期待される。

6. 財源の説明  
**【国庫支出金】** △920千円（地方スポーツ振興費補助金）  
**【一般財源】** △256千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	△10	△10	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△255	△255	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△911	△911	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△1,176	△1,176

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020503017	地方スポーツ振興費補助金	△920

**【補助金】**

補助金等の名称	地方スポーツ振興費補助金		
補助基本額	△920	補助率	100.0%
		補助金額	△920

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 04項 02目 026500000事業 運動・スポーツ習慣化促進事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	09 教育費	項	05 保健体育費	目	02 体育施設費	所属	0101012700-0000 生涯学習・人権推進課 (生涯)	
事業	大	0010 体育施設管理臨時経費 (簡略番号：016650)						
	中							
	小							
事業期間		令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分		未設定		事業の種類		未設定		
補助単独区分				目的区分		教一保一体育施設費等		

財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
		事業費	△12,304	84,218	71,914	39,957
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	△11,100	81,100	70,000		
	その他					
	一般財源	△1,204	3,118	1,914		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【補正の概要】**  
 北浜体育館、東郷体育館の整備に係る工事請負費、負担金の減額。  
**【補正の必要性】**  
 予算の適切な執行のため  
**【補正の内容】**  
 工事請負費の減額 △11,000千円  
 工事の請負差額によるもの  
 負担金の減額 △1,304千円  
 東郷体育館電気引込工事負担金の実績によるもの

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり  
 (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)

5. 本年度の計画効果  
**【計画】**  
 良好な施設を提供するため、施設の整備を行う。  
**【効果】**  
 施設の利用者に安心・安全な施設を提供することができる。

6. 財源の説明  
**【地方債】** 1,800千円(緊急防災・減災事業債)[東郷体育館トイレ新設事業]  
**【地方債】** △5,400千円(緊急防災・減災事業債)[北浜体育館トイレ新設事業]  
**【地方債】** △7,500千円(過疎対策事業債)[東郷体育館駐車場整備事業]  
**【一般財源】** △1,204千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△1,304	△1,304
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△11,000	△11,000	合計	△12,304	△12,304
15 原材料費					

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010604002	緊急防災・減災事業債(東郷体	1,800
地方債	21010604003	緊急防災・減災事業(北浜体育	△5,400
地方債	21010604014	過疎対策事業債(東郷体育館駐	△7,500

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 05項 02目 001000000事業 体育施設管理臨時経費

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	09 教育費	項	05 保健体育費	目	02 体育施設費
事業	大 0114 旧東郷中学校解体事業 (体育館)	(簡略番号：043740)			
事業	中				
事業	小				
事業	細				
事業期間	令 4. 4. 1~令 5. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教一保一体育施設費等		

所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課 (生涯)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△7,300	21,914	14,614		14,614
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	△7,000	20,900	13,900	
	その他				
一般財源	△300	1,014	714		

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性
  - 【補正の概要】**  
旧東郷中学校校舎等解体工事に伴う体育館周辺部分の整備費の実績による減額。
  - 【補正の必要性】**  
予算の適正な管理を行うため。
  - 【補正の内容】**  
工事請負費の減額
- 根拠法令
- 用地の状況
- 基本計画との関連
  - 【第4次総合計画】** 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり (生涯にわたる健やかな体づくりと運動、スポーツの推進)
- 本年度の計画効果
  - 【計画】**  
旧東郷中学校校舎等解体工事に伴う体育館周辺部分の整備
  - 【効果】**  
旧東郷中学校校舎等解体工事に伴い体育館周辺の整備を行うことにより、利用者に良好な施設を提供することができ、スポーツに親しむきっかけづくりをすることができる。
- 財源の説明
  - 【地方債】** △7,000千円 [合併特例事業債] (東郷中学校解体事業)
  - 【一般財源】** △ 300千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	△7,300	△7,300	合計	△7,300	△7,300
15 原材料費					

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010603007	合併特例事業債 (東郷中学校解	△7,000

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 05項 02目 011400000事業 旧東郷中学校解体事業 (体育館)

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
現年 11号補正

(単位：千円)

款	09	教育費	項	06	人権教育費	目	01	人権教育総務費
事業	大	0136 町人権教育推進協議会事業	(簡略番号：016931)					
	中							
	小							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

		所属	0101013000-0000		生涯学習・人権推進課(人権)	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△949	1,650	701	1,200	△499
	国庫支出金					
	県支出金	△259	455	196		
	地方債					
	その他					
	一般財源	△690	1,195	505		

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性  
**【補正の概要】**  
 コロナ禍により町人権教育推進協議会で当初予定していた事業（地区座談会等）が実施できなかったことによる減額。  
**【補正の必要性】**  
 予算の適正な管理を行うため。  
**【補正の内容】**  
 補助金の減額

2. 根拠法令  
 湯梨浜町部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくする条例  
 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 志をもって共に学びあすを拓くひとつくり  
**【あらゆる差別をなくする総合計画】**

5. 本年度の計画効果  
**【計画】**  
 小・中学生からの人権標語の募集、町民対象の人権教育講演会や各種研修会の開催、学校教育と社会教育が連携し人権教育を推進する。  
**【効果】**  
 部落差別をはじめあらゆる差別の解消に向けて、町民の人権問題に関する正しい理解が深められ、また人権尊重の町づくりの意識向上が図られる。

6. 財源の説明  
**【県支出金】** △259千円〔市町村創生交付金〕(人権教育推進協議会事業)  
**【一般財源】** △690千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△949	△949
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△949	△949

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020803419	市町村創生交付金(人権教育推)	△259

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 06項 01目 013600000事業 町人権教育推進協議会事業

# 歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計  
 現年 11号補正

(単位：千円)

款	10	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	道路橋りょう災害復旧費	
事業	大	0110 道路橋りょう等災害復旧事業 (簡略番号：017091)					中		
	小					細			
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分		目的区分	災一公一道路						

所属	0101012400-0000	建設水道課 (建設)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△20,000	40,600	20,600	2,400	18,200
財源内訳	国庫支出金	△20,000	20,000		
	県支出金				
	地方債	△20,400	20,600	200	
	その他				
	一般財源	20,400		20,400	

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 (補助災)  
 災害測量設計 (泊中央線) の実績見込みにより、委託料を減額するものである。  
 また、令和4年度に想定していた国補助金の決定が令和5年度となったことにより財源の振替を行うものである。  
 (単独災)  
 工事実績額に伴う災害復旧債の減額を行うものである。  
 ・道路災害 町道長和田埴見線 1箇所

**【補正の必要性】**  
 町が管理する公共土木施設 (町道) について、町民の生活環境を再構築するため早急な対応が必要である。

**【補正の内容】**  
 (歳出) 災害測量設計委託料 (泊中央線) △20,000千円  
 (歳入) 道路橋りょう災害復旧事業費補助金 △20,000千円  
 道路橋りょう災害復旧債 △20,400千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 安全で住みやすいまちづくり (交通環境の充実)

5. 本年度の計画効果  
**【事業内容】**  
 令和3年7月豪雨道路施設災害復旧工事 泊中央線の観測、設計、用地測量  
 令和4年7月豪雨道路施設災害復旧工事 町道長和田埴見線災害復旧工事  
**【事業効果】**  
 地域住民及び観光客等の交通手段が確保され、安心・安全な生活環境が再構築できる。

6. 財源の説明  
**【国庫補助金】** △20,000千円 (道路橋りょう災害復旧事業補助金)  
**【地方債】** △20,400千円 (災害復旧債)  
**【一般財源】** 20,400千円

**【事業費内訳】**

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△20,000	△20,000	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△20,000	△20,000

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020601001	道路橋りょう災害復旧事業費補	△20,000
地方債	21010801001	道路橋りょう災害復旧債	△20,400

**【補助金】**

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

10款 02項 01目 011000000事業 道路橋りょう等災害復旧事業

